

2013 新生醫專「應用英、日語教學」國際學術研討會

(日本語での説明はその後続く)

徵稿啟事

1. 研討主旨

隨著地球村的實現，英、日語能力的養成已成為個人和國家不可或缺的競爭力。英、日語教育界在瞬息萬變的大環境中，必須面對衝擊、掌握契機、尋找突破，俾使英、日語教育的品質合乎時代與社會的需求。

為培養全球化所需求之具備國際溝通能力的人才，新世代的英、日語教育，必須著眼於跨文化知識的學習及實際演練操作等技能訓練。

此外資訊的電子化、網路傳播的蓬勃發展，致使個人化學習趨勢的崛起，支援個人學習的 E 化學習風格與學習策略的研究，也當是現今英日語教學之重要議題。

再者，對於培養有別於一般語言能力的特殊專業英、日語能力，學界更應提供相關學理研究，協助建立合宜而效的專業英、日語教育方法，以提升專門技術導向的英、日語教學課程設計。

2013 新生醫專「應用英、日語教學」國際學術研討會即以全球化下的英、日語教學為研討主題，將就「專業英、日語教學」、「文化與英、日教學」、「E 化英、日語教學」及「其他相關領域的英、日語教學」等議題進行學術研討。

歡迎踴躍投稿，並請屆時撥冗與會，共襄盛舉。

2. 徵稿主題：

全球化下的英、日語教學：

- [1]「專業英、日語教學」：專業英、日語之教學法、教材研發、課程設計，以及著眼於師資培育、教育政策比較等相關研究議題。
- [2]「文化與英、日教學」：文化的層面非常寬廣，是語言學習的根基，也是語言生成的表相。而，異文化交流已為全球化的趨勢，為了解雙方口音的差異，避免文化認知的衝突，從而增強彼此的信賴，亦有待提出鴻文共同討論。
- [3]「E 化英、日語教學」：有關新世代學習風格、策略與學習成效之探討、網路多媒體輔助學習、自主性學習等相關議題，皆可提出深入討論。
- [4]「其他相關議題的英、日語教學」：於全球化下，英、日語教學所面對的相關議題亦歡迎投稿參與研討。

3. 主辦單位：新生醫護管理專科學校 應用英語科、應用日語科

協辦單位：新生醫護管理專科學校 研究發展室

4. 研討會地點：新生醫護管理專科學校 行政大樓

5. 研討會時間：2013 年 8 月 7 日(星期三)

6. 發表與論文之使用語言：英文或日文

7. 發表時間：

口頭發表：20 分鐘，討論講評 10-15 分鐘

8. 投稿方法：備妥以下資料

- [1]依發表語言繳交英文或日文的摘要 1 份（各摘要含論文題目、作者姓名、所屬單位、關鍵詞 5 個以內。英文標題不超過十二個字。英文採 Times New Roman 體、日文採明朝體。A4 紙・橫寫・34 字×34 行・1 張）。
- [2]投稿申請表（請利用下列附加的規定格式）1 份
- [3]掛號郵寄寄達地址【32544 桃園縣龍潭鄉中豐路高平段 418 號 新生醫護管理專科學校 應用英語科 應用英日語教學國際學術研討會籌備委員會】
- [4]或寄電子郵件至【polo771213@gmail.com】。電子郵件主題部分請註明「應用英日語教學國際研討會投稿」。

9. 審稿辦法：採取發表摘要審查資格方式。即，發表摘要先經籌備委員會委託本校審稿委員會審核通過後，始繳交發表論文全文。審稿時針對發表內容的完整性、是否合乎本會研討議題及論文的原創性等，進行資格審查。繳交之論文全文亦會遴聘與談人給予建議與回饋。

10. 摘要投稿截止：備妥以上資料於 2013 年 5 月 1 日(星期三)前寄達，逾期不予受理。

11. 審查結果通知：於 2013 年 5 月 15 日(星期三)公告寄發。

12. 論文全文截稿：2013 年 6 月 30 日(星期日)。逾期者將視同放棄參加。論文全文〔含圖、表〕一律以電子郵件方式投遞。論文全文之 WORD 檔案請依照規定格式編排(請另行參考論文格式範例檔案)。所有投稿資料恕不奉還。

13. 詢問處：

連絡電話:03-4117578 轉 511 應英科 陳俐潔助理

03-4117578 轉 520 應日科 王巧玉助理

電子郵件:polo771213@gmail.com

2013 新生醫專「應用英、日語教學」國際學術研討會

投稿申請表

論 文 名 稱				國 籍
作 者	姓 名		職 稱	
	任職機構		單 位	
共 同 作 者	姓 名		職 稱	
	任職機構		單 位	
連絡人 姓 名		電 話	O: H:	
		傳 真		
通訊處				
E-mail				

2013 新生医専「応用英語・日本語教育」国際学術会議

発表募集要項

1. 開催趣旨

グローバル化につれ、英語・日本語能力は個人だけではなく国家としても競争力の一つになってきている。英語・日本語教育はこのような時代の中で、どのように変化に立ち向かい、社会のニーズに合わせ、教育内容の中身を調整していくか、検討する必要があるだろう。

グローバル社会では異文化の人々とコミュニケーションする能力が求められている。新しい時代の英語・日本語教育は、このような文化を越境する知識の学習や実践を重ねるコースデザインが重視されるだろう。

また、情報の電子化やインターネットの普及化に伴い、個人の自立学習が目立ってきている。個人の学習を支える E ランニングやその学習ストラテジーなどに関する研究は、ますます探求されるべき課題になるだろう。

さらに、一般的な英語・日本語ではない専門英語・日本語能力の養成に関しては、学界は教育方法やカリキュラムデザイン、コースデザインなどの構築に更なるアプローチ／理論の提供に貢献すべきだろう。

そこで、2013 新生医専「応用英語・日本語教育」国際学術会議は、グローバル化社会での英語・日本語教育のありようを会議の主旨とする。「専門英語・日本語教育」、「文化と英語・日本語教育」、「E ランニングによる英語・日本語教育」、「その他の分野での英語・日本語教育」などの議題を検討していく。

奮ってご参加してくださるのをお待ちしております。

2. 会議議題

グローバル化社会での英語・日本語教育：

- [1] 「専門英語・日本語教育」：専門英語・日本語の教授法、教材開発、コースデザイン、教師養成、教育政策の比較などに関する議題
- [2] 「文化と英語・日本語教育」：文化は言語学習の根底であり、言語の表象でもある。異文化接触の増加は今後の傾向になりつつある。英語・日本語非母語話者の話し方やアクセントへの理解力を養成する方法だけでなく、異文化交友問題、文化接触によるコンフリクトへの対応なども、言語教育の中で検討すべく議題
- [3] 「E ランニングによる英語・日本語教育」：情報社会での学習スタイル、ストラテジー、学習成果、メディア学習支援、自立学習などに関する議題
- [4] 「その他の英語・日本語教育」：グローバル化社会に立ち向かい、英語・日本語教育が抱えるすべての議題は可である

3. 主催：新生医専管理専科学校 応用英語学科、応用日本語学科

共催：新生医護管理専科学校 研究開発部

4. **場所**：新生医護管理専科学校 行政大楼

5. **時間**：2013 年 8 月 7 日（水曜）

6. **発表と論文の使用言語**：英語あるいは日本語

7. **発表時間**：

口頭発表：発表は 20 分、コメントや質疑応答は 10-15 分

8. **申込む方法**：下記の資料を用意してください。

[1] 発表言語による英語あるいは日本語の要旨一部（要旨には、論文タイトル、作者名、所属機関、5 つのキーワードを記入する。A4 紙、34×34、明朝体で、一枚）

[2] 発表申込表（以下に添付する規定フォームをご利用）一部

[3] 郵便で【台湾 32544 桃園県龍潭郷中豊路高平段 418 號 新生医護管理専科学校 応用英語学科 応用英語・日本語教育国際学術会議運営委員会】まで書留で送ってください。

[4] あるいは、メールで【polo771213@gmail.com】まで送付してください。件名には「応用英語・日本語教育国際学術会議への発表申し込み」を明記すること。

9. **審査方法**：発表資格は発表要旨を審査することによる。要旨は本会議のために組織した審査委員会に審査される。合格通知を受けてから、**論文全文**を提出してもらう。要旨は、発表内容の完成度、本議題との関連性、オリジナリティーで審査していく。また、論文内容に関しては、当日コメンテーターによるコメント体制が設けられている。

10. **発表申込の締め切り**：2013 年 5 月 1 日（水曜）までに

11. **結果通知**：2013 年 5 月 15 日（水曜）以降

12. **論文提出の締め切り**：2013 年 6 月 30 日（日曜）までに。締め切り後の提出は一切認めない。論文は電子ファイルでの送付をお願いする。論文に関する規定のフォーマットは雛形のファイルをご参照されたい。

13. **問い合わせ**：

電話：03-4117578 #511 応用英語学科事務室 陳俐潔助手

03-4117578 #520 応用日本語学科事務室 王巧玉助手

メール：polo771213@gmail.com

2013 新生医専「応用英語・日本語教育」国際学術会議

発表申込表

論文名				国籍
著者	名前			職位
	所属機構			所属部署
共同著者	名前			職位
	所属機構			所属部署
連絡代表者 名前		電話	O: H:	
		FAX		
連絡住所				
E-mail				